



フォーク事故撲滅!!

日本ステージ安全衛生向上委員会
2014.8月号 No.111

今月の野外現場



今年も暑い夏が到来しました。全国各地で35℃を超える猛暑日が続いて
おりますが、みなさん体調はいかがでしょう？

さて、今年も日本最大規模の野外音楽イベントが、関東近郊で開催されました。
今年で17回目、現在の会場になってから15回目になります。

最大規模のイベントだけあって、弊社の施工期間12日、本番3日、撤去4日
トータル19日間の工程になります。

仕込み開始時の安全祈願祭の様子。

これだけ長い期間ですから、より一層、事故/怪我のないように努めております。

毎朝、舞台監督さん、アルバイトさん含めの朝礼から始まりその日の作業の確認、安全作業の確認、体調の
管理を促してから作業開始。ヘルメット着用、高所作業時の安全帯の着用はもちろん徹底して事故、怪我の
ないように心がけて作業していきます。

制作サイドで、フランクリン気象観測システムを導入して頂いているので、
天候のチェックも忘れません。今回は、比較的天候に恵まれ工程通りに
施工が進みました。おかげさまで、事故/怪我無く仕込み、本番、撤去まで
無事終了!



細かいところにも注意を払います。

来年も、一年に一度のお祭りを成功させるべく安全第一で!

皆様は、もうすでに貼られたでしょうか？

今期の安全スローガンステッカーですが、
皆が同じ意識の元、安全に現場を遂行する
意識の現れが、現場でも輝いて見えます。

ヘルメットを見るたびに、安全意識を再度確認して
いただければと思います。

